



政和クラブ  
大岩 保 議員

安心・安全な別曾池公園  
ボランティアの方も協力

**問** ボランティアの方が公園の清掃などを行っているが、その活動内容は。

**答 町長** 近くにお住まいの一般ボランティアの方が水上デッキ沿いの花壇整備、剪定、除草などをこまめに行っている。また、公園の状況も報告をもらい安全面にも貢献いただいている。

平成23年度には、この功績をたたえ、わたくしから感謝状を贈呈させていただきました。これからも末永くご協力をいただきたい。

# 別曾池公園の 適正な維持管理を

## 安心・安全利用のため改修実施



■水上デッキ沿いのあじさい

**問** 町からボランティアへの支援はどのようなものか。

**答 都市計画課長** 清掃道具や肥料など必要に応じ提供している。今後、ボランティアの支援を続けていく。

**問** これまでの水上デッキの改修状況はどうなっているか。



■別曾池公園の水上デッキ

**答 建設部長** 安心して安全に公園を利用していただくため、老朽化した水上デッキは、その都度、手摺り、階段、床板の取り替えなどの改修をしている。

引き続き、安全な公園として皆さまにご利用いただけるよう、危険と思われる箇所をその都度修繕していく。

梨子ノ木土地地区画整理  
平成32年度完了予定

**問** 梨子ノ木第二土地地区画整理事業の概要とスケジュールは。

**答 建設部長** 地区面積は、約4・9ヘクタールを予定している。

スケジュールについては、現在のところ、平成28年度の上旬に組合設立をした後、仮換地指定を行う。

その後、順次工事などに着手し、平成32年度に事業完了する予定である。

快適で安心して住み続けられる住宅地の整備として、町の支援を最大限行っていく。



きずな  
青木 宏和 議員

# 問 空き家等対策計画の 策定予定は

# 答 本年度中に協議会を設置する

## 267戸を空き家と判定

**問** 業者委託による空き家調査の結果は。

**答** 総務部長 住宅を外観目視にて巡回し、郵便受けの状況、カーテンや家具の有無、出入りしている様子、売り・貸し物件の表示、電気メーターの動きなどから空き家の判定を行った。

調査結果として、267戸が空き家と判定された。名鉄河和線東側の旧市街地、上ヶ・下門・大足地区に多く見受けられる。

## 特定空き家は協議会で判断

**問** 空き家等対策の推進に関する特別措置法では、倒壊の恐れや衛生上問題のある空き家を特定空き家と定めている。特定空き家の判断をどのように行うのか。

**答** 総務部長 空き家等対策の推進に関する特別措置法では、市町村に空き家等対策計画の策定、協議会の設

置が求められている。

本町では、空き家等対策計画を策定するうえで、町長、住民代表、議会代表、法務・不動産・建築・福祉・文化などに関する学識経験者で構成する協議会の設置を進める。  
特定空き家の判断も協議会で行う。

## 本年度中に協議会を設置

**問** 空き家等対策計画の策定スケジュールは。

**答** 総務部長 現在、空き家と判定された267戸を、職員が、老朽度・危険度などを確認している。

これから、空き家をデータベース化し、防災交通課を主として関係課と調整し部会を設ける。その後、空き家の持ち主に對してアンケート調査をしていく。

本年度中には、空き家対策協議会を立ち上げ、特定空き家の認定や補助制度・有効活用などの協議を行っていききたい。

## 空き家対策を「総合戦略」に入れることは可能

**問** 旧市街地では、核家族化が進んでおり、空き家が増えていく可能性がある。

空き家の有効活用、セツトバックによる道路拡幅など旧市街地の活性化を図るために、まち・ひと・しごと創生「総合戦略」に入れることはできるか。

**答** 企画部長 まち・ひと・しごと創生「総合戦略」では、仕事づくり、人の流れ、結婚・出産の支援、まちづくりの4つの重点課題がある。

どのような施策を行っていくのか、明確な目標・効果をしっかりと定めることができれば、「総合戦略」に入れることは可能である。



■危険な空き家に設置された防護柵



公明党議員団  
富永 良一 議員

# 問 町道の標示の管理基準は

## 答 基準はないが職員が常時確認

### 空き家対策について

**問** 特定空き家はあるのか。

**答** 総務部長 特定空き家としての指定は、現段階ではない。ただし、空き家の中には、特定空き家になる可能性のものもある。

**問** 空き家バンクの導入予定はあるのか。

**答** 建設部長 空き家対策と合わせて、他の自治体の実態などを調査・研究している。

### 道路標示について

**問** 路面標示などの管理者は。

**答** 町長 国道および県道は愛知県、町道は武豊町が管理者である。

**問** 町道の標示の管理基準はあるのか。

**答** 総務部長 管理基準は設けていない。常時、職員が確認を行い、消えかかったものは、予算内で改修している。

### 町民憲章について

**問** 町民憲章について町長の考えは。

**答** 町長 大切なもので、皆さまにアピールし、また、総会などで唱和している。

**問** 町民憲章板の大きさ・材質は同じか。

**答** 企画部長 高さ約1・5m、幅1・3mで、材質は

**問** 破損・文字の鮮明度は点検しているか。

**答** 企画部長 平成23年度に点検した。その後は、職員が施設を訪問する際に点検している。



■危険な空き家

**問** くすのき児童館・老人憩の家の丁字路は、早急な対応が必要では。

**答** 総務部長 指摘いただいた丁字路も含め、対策が必要と確認された箇所は、関係機関と連携を図り、具体的な対策の実施に努めています。



■長尾児童館の町民憲章



武豊クラブ  
福本 貴久 議員

# 成人式で模擬投票を 行ってはどうか

## 貴重な意見として研究材料とする

平成27年4月26日に執行された武豊町議会議員一般選挙は投票率51・2%と過去最も低い結果となった。もちろん私自身も現職議員であったことから、責任を痛感している。

今後、ひとりでも多くの町民の皆さまの声を国政、県政、町政に届けるために、各選挙の投票率の向上が大切だと考え、以下質問をする。

### 今回の投票率の分析は

**問** 今回の投票率をどのように分析しているか。

#### 答 選挙管理委員会書記長

前回の統一地方選挙に引き続き、全国的に多くの自治体で投票率が下落しており、武豊町も同様の傾向を示し2・45ポイント下落した。

近隣他市町と比較すると、8自治体中上から4番目、また下落の割合は最も低い状況で、今回の町議会議員一般選挙への有権者の関心

度は、近隣他市町より高かったと推察している。

しかし、今回の投票率を良いとは考えていない。

### 告示日までに投票所 入場券が届くように

**問** 投票所入場券（選挙八ガキ）が届くまでに、日にちかなりの差があったが、告示日までに全有権者に届くようにできないか。

#### 答 選挙管理委員会書記長

本来は、告示日前日の4月20日に郵便局へ渡せば基準を満たす。

本町では、4月17日金曜日の役場業務終了後に、転出された方、お亡くなりになられた方などの入場券を除いた後、4月18日土曜日に郵便局へ渡し、早期配達をお願いした。

しかし、郵便事情で配達にばらつきが出た。

今後も郵便局へは、早期配達の申し入れを続けていく。

### 成人式で模擬投票を

**問** 新成人に選挙意識の向上と投票方法に慣れていただくために、成人式で模擬投票を行ってはどうか。

#### 答 選挙管理委員会書記長

成人式では、新成人の皆さまに選挙制度をわかりやすく説明し、選挙への関心を持つていただけるように啓発用の冊子を配布し、大人としての意識づけと併せ、

成人として選挙への参加の重要性を理解していただくように努めている。模擬投票については、貴重な意見として研究材料とする。

\*投票所入場券（選挙八ガキ）を持参しなくても本人確認ができれば、投票はできる。

